



HISTOFINE

**2013年 4月改訂(第3版)

*2006年 4月改訂(第2版)

2005年10月作成

体外診断用医薬品

*クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ
ヒストファイン SAB-PO(R)キット
リゾチーム/ムラミダーゼ

第一抗体
抗リゾチーム/ムラミダーゼポリクローナル抗体
(動物種：ウサギ)

包装： 50 テスト (6mL) Code : 422491

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

*■本品は、クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ ヒストファイン SAB-PO(R)キットの構成試薬 第一抗体である。

*■本品を使用する際は、ヒストファイン SAB-PO(R)キットの添付文書をよく読んで使用すること。

■特異性および抗原分布：ヒトリゾチーム（またはヒトムラミダーゼ）と特異的に反応する。リゾチームは分泌液中の溶菌物質である。顆粒球、単球およびマクロファージと反応する。

■製法：単球性白血病の患者の尿から精製したリゾチームを免疫したウサギ血清より精製し、免疫グロブリン分画を得ている。

1. 内容

第一抗体・・・抗リゾチーム/ムラミダーゼポリクローナル抗体（動物種：ウサギ）。

液状。

ウシ血清アルブミン(BSA)と 0.1%アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水(PBS)にて、即時使用可能な抗体濃度に希釈済み。

1バイアル中に 6mL を含む。

**2. 使用方法

パラフィン包埋切片の免疫組織化学および免疫細胞化学染色に使用できる第一抗体である。

パラフィン包埋切片の場合、染色前にヒストファイン トリプシン溶液(Code : 415101)で処理をすることで、より良好な染色結果が得られることがある。

スライド上の組織切片が完全に覆われるように第一抗体を 2 滴(100μL)滴下し、常温(15-25℃)で 30 分～1 時間インキュベートする。**

また、組織の固定条件等により 4℃、一晩のインキュベートで良好な染色が得られる場合もある。

3. 貯法

2-8℃保存。

4. 使用上又は取扱上の注意

ヒト由来の検体は、取扱者に感染をひき起こす危険性がある。従って、適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織（細胞）化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

5. 主要文献

(1) Mason, D. Y., Taylor, C. R.: J Clin Pathol 28: 124, 1975

(2) Carbone, A. et al: Cancer 47: 2862, 1981

(3) Morsky, et al: Clin Chim Acta 178: 327, 1988

(4) Krugliak, et al: Am J hematomol 21: 99, 1986